

【めざす生徒像】

- ◆ 進んで勉強する生徒
- ◆ 礼儀正しい生徒
- ◆ 明るくたくまし生徒
- ◆ 感謝の心で、残さず食べる生徒



細野中だより

第 5 号 H26 5. 8
 発行者 甲斐 昭 児
 ☎ 23-3611

初夏の風がさわやかな季節です。ゴールデンウィークが終わり、学校も本格的に動き始めました。

休み明けの学校生活に子どもたちがスムーズに対応できるように、4連休前には、宿題の量や連休明けの授業内容にも配慮しました。今後、一人ひとりの様子を見守りながら、まずは18日の体育大会の成功を目指します。

◆ **グラウンドの整備作業(4/27)** ◆

機動力と段取りの良さに圧倒されました。



お父さん方による重機を使うの作業です。

- ① トラクターで掘り起こします。
- ② ローラーで整地します。
- ③ 古い鉄棒を撤去します。
- ④ 落ち葉や土を搬出します。



ビフォー



アフター

砂をまいて整地しました。

日曜の午後、トラックの整地と鉄棒の撤去、たまった落葉と土の搬出を約3時間かけて行っていただきました。子どもたちは、きれいになったグラウンドで体育大会の練習に取り組んでいます。

「そんなつもりではなかったのに…」

いじめに関わった人の言い訳です。相手を傷つけるつもりはなかったという意味でしょうが、実際に相手は傷ついています。自分がどういうつもりだったかではなく、相手がどう感じ取ったかが問題なのです。

生徒会の「いじめ追放アンケート」では、嫌なことを言われた(10)、一人ぼっちになった(6)、嫌がらせをされた(7)、教室に入りづらいことがあった(7)という結果でした。助けてくれる人がいた(107)という声もありましたが、127名中の107名ですから、助けてくれる人がいなかった人が20名もいるのです。()は人数

昨年、生徒会がいじめ追放宣言を出し、全国生徒会サミットに代表が参加して意見交換を行い、いじめ撲滅の対策の一つとして毎月アンケートを行っています。

今月のアンケートではいじめの各項目が0になることを願っていますし、そのために私自身ができることを考えています。(4月30日、お昼の放送で話しました。)

廊下を走ってはいけないのはなぜですか?

全力疾走はグラウンドで!

ネット上の質問コーナーにありました。お二人が回答を寄せていて…

(Aさん) 転んで怪我したら危ないから。
 他の人に接触したら危ないから。

(Bさん) Aさんのおっしゃる通り。道徳に反します。私の卒業した小学校は、床が抜けるので走らないとなっていたのに、走って板が割れてはさまった子がいました。



上の意見に加えて、私は「落ち着いた学校」にしたいという思いから「廊下は走らない」と指導しています。同時に、大声をあげたり歌ったり(時々いるのです)するのも公共の場では迷惑な行為です。

実行委員会が計画を立て、指示をします。団長・副団長、リーダーを中心に各団が動きます。

◆ **全体練習(5/1) ~** ◆



リーダーと実行委員は以前から活動をしていましたが、いよいよ全員がそろっての練習が始まりました。初日は行進、2回目は開閉会式、その後は「ほそのソーラン」や学年練習を行っています。明日は予行練習です。

ゲームやメールのしすぎは危険です!

養教の松ヶ野先生によると、体調不良の原因で多いのが睡眠不足だそうです。気分が悪いとやって来て、保健室でぐっすり眠って教室に戻る。つまり、保健室を「昼寝室」代わりに利用する子もいるとのことでした。

「ネット依存症」の小・中学生が全国的に増えており、大きな社会問題になっています。本校にも、深夜までのゲームやメールが、明らかに心や体に悪い影響を与えていると思われる子どもたちがいます。

手遅れになる前に、一度、学校にご相談ください。

学習にも、当然、影響します。



昨年度末、学習委員会(永野百喜乃委員長)が家庭での学習時間と宅習提出率の調査をしました。どの項目も現3年生の落込みが目立っています。その原因の一つがネットにあるのではと私は推測しました。

	現2年	現3年	現高1
学習時間	66.1分	55.1分	74.7分
宅習提出率	83.5%	65.5%	98.0%
英宅提出率	83.0%	74.0%	

というのも、携帯電話の所持率が現2年は14.6%、現高1が25.0%だったのに対し、現3年は54.8%と、異常に高い数値だったからです。(H25.10月 生徒指導部)

3年生は、現在、早朝のセミナー学習に熱心に取り組んでいます。学習時間も増え、宅習の提出率も上がっているのではと、次の調査に期待しているところです。

【お知らせ】 □ 温水優さん(1年)の作文「姿勢を良くする」が宮日新聞に掲載されました。おめでとう!